

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年3月31日

提出区分	実績	整理番号	3	課題区分	C	南信州地域振興局	
横断的な課題	リニア及び三遠南信自動車道の開通を見据えた取組の推進						
地域重点政策	豊かな自然・文化と共生し、人と地域が輝く南信州					南信州地域振興局	
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属	林務課	
事業名	「竹取再生」促進事業				電話	8-237-2438	
					E-mail	minamichi-rimmu@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	放置竹林に対する地域住民等の自主的な竹林整備及び竹資源の利活用の取組を促すことで、リニア新時代に向けた景観形成やメンマ等新たな地場産品の産地化をめざす。					
	現状と課題	プラスチックの普及による竹林利用の減少、安価な中国産タケノコの流通増加等の影響により放置竹林が目立ってきており、リニア新時代に向けて、地域の景観形成や竹資源活用が求められている。					
	内容 (変更後の内容)	○メンマのお料理レシピ集の発行 希望者に塩蔵メンマを配布しながらなど、新レシピを地域から広く募集し、メンマ料理のレシピ集として発行、配布する。 ○竹パーティー・竹ビニールハウスづくりワークショップの開催 感染症に配慮した避難所等で活用できる「竹パーティー」や農家から家庭菜園まで使える「竹ビニールハウス」の作り方を学ぶとともに、より簡易かつ利便性の高いものとなるよう学び合うワークショップを開催する。					
	事業期間	令和2年6月		～	令和3年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考		
	メンマのお料理レシピ集の発行	メンマ加工に必要な消耗品、会場使用料、印刷代、監修者謝		441,401			
	ワークショップ開催	竹パーティー・竹ビニールハウスづくりワークショップの、講師謝金、保険料等の開催経費		212,971			
	合計			654,372			
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	メンマ加工に取り組む地域団体(現状:3団体)			6団体	3団体	○ 達成	
	ワークショップの開催回数			2回	2回	● 一部達成	
						○ 未達成	
事業実績・成果	○林務課職員と喬木村氏乗地区住民との協働で加工した塩蔵メンマを、希望者50名に配布しながらメンマ料理のレシピを募集したところ、54件と想定以上のレシピを応募いただいた。そのレシピ等を収録したレシピ集を3月25日に発行した。 ○竹材の新たな利活用を進めるため、「竹ビニールハウスづくりワークショップ」を12月8日に開催(19名参加)し、また「緊急時に役立つ”竹”利活用ワークショップ」を2月28日に開催(33名参加)した。いずれも、農業や緊急時、また暮らしの中で竹を使う、新たな提案ができた。 ○期待以上に多くの方に参画いただき、メンマ加工や竹材利活用、ひいては竹林整備に興味や意欲を持っていただけたことができた。また、メンマ加工や竹林整備の輪を少しずつ広げることができた。						
今後の方向性	○地域住民に対し竹林整備等の意欲を喚起するため、竹林整備技術や竹資源活用策の普及指導に取り組む。特に、地場産メンマは、継続した竹林整備の取組に有効な活用策のため、その普及促進に取り組むとともに、取組団体の連携の輪を広げていく。						